

ファイル名 ※拡張子は「. java」 である	Sound_Source
対応するデータベーステーブル	Sound_Source
所属パッケージ名	com. springproject. dockerspring. entity. NormalEntity

特記事項

- コンストラクタやゲッターセッターを実装するライブラリとして、「lombok」を用いる。
- メンバ変数は、いずれもアクセス修飾子を「private」とする。
- 「lombok」で、「ゲッター」「セッター」「引数無しコンストラクタ」「全てのメンバ変数に対する引数ありコンストラクタ」を実現する。
- メンバ変数名とデータ型は、対応するテーブルの「**カラム名と同一**」にする事。
- コンストラクトの処理内容に関しては複雑な処理は行わない為、処理内容は文章での記述にとどめる。

実装インターフェース

EntitySetUp

実装メソッド

stringSetNull

makeMap

使用列挙型

Sound\_Source\_Enum

DateFormat\_Enum

対になっているフォームクラス

SoundSourceForm

対になっている履歴用エンティティ

Sound\_Source\_History

機能概要

- 主に[音源情報]機能のデータの、データベース保存やデータのやり取りに使用するエンティティである。
- 使用法としては、対象テーブルへのデータの追加更新処理、エンティティ内のデータの加工、他の関連するフォームクラスや履歴用エンティティクラスからの変換を行う。
- なお、各メソッドのフローチャートに関しては、根本的な処理は他のエンティティと変わらないことから、インターフェースの設計書に統一するため、そちらを参照の事。

追加コンストラクタ

1番目処理内容

- 対になっている履歴用エンティティから、この通常データ用エンティティにデータを移し替える。
- 移し替えた後、Null初期化を実行する。

2番目処理内容

- 対になっている履歴用エンティティから、この通常データ用エンティティにデータを移し替える。
- 移し替えた後、Null初期化を実行する。

3番目処理内容

- CSVリストから抽出したデータをマップリストにしたものを、このエンティティに移し替える。
- CSVマップリストからデータを抽出し、それぞれ対応するデータ型に変換する。
- 移し替えた後、Null初期化を実行する。
- CSVリストから抽出したデータはすべて新規追加扱いになるため、SpringDataJDBCの仕様に伴いシリアルナンバーは「Null」となる。

